

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター平成22年度年度計画

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 医療センターの医療機能

- ・救命救急センターを併設し、救急医療（一次・二次・三次）急性期医療を核とした医療の提供が行える地域の中核病院を建設するための体制を整える。
- ・千葉大学医学部・同附属病院との密接な連携を構築し、人材の確保及び病院施設建設のための設計を行う。
- ・4 疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）4 事業（救急医療・災害医療・周産期医療・小児医療）に対応した医療機能を確保するための体制を整える。

2 医療センターの施設整備

- (1) 千葉県東金市丘山台三丁目6番1、6番2、7番1の一部、7番2を用地として本年度に取得する。
- (2) 病院本棟及び医師・看護師宿舎、保育所、ドクターヘリ・ヘリポート等の整備のための設計を行う。
- (3) 病院の外来部門を中心にユニバーサルデザインを採用する。
- (4) 病院本棟の設計は次により行う。
 - ・技術革新による医療機能の変化及び社会状況の変化による病院機能の将来的な拡充やプラン変更に対応できる施設計画の作成
 - ・免震構造等の採用の検討及び構造体の耐震安全性の分類をI類(官庁施設の総合耐震計画基準)を採用
 - ・医療用の防災備蓄倉庫を併設
 - ・救命救急センターはICU10床、HCU10床、一般病床は294床
 - ・手術室は7室
 - ・入院病棟は1フロアあたり2看護単位とし、1看護単位あたり42床程度
 - ・講堂、会議室を設置
 - ・研修医・医学部学生等及び看護学生等のためのスペースを入院病棟1フロアあたりそれぞれ1室程度設置
 - ・救命救急センターは低層階に配置
 - ・救命救急センターとドクターヘリ・ヘリポート間の専用動線の確保
 - ・救命救急センターと手術部門との直接動線の確保
 - ・外来者動線、救急動線、サービス動線の分離
 - ・救命救急センターと放射線部門を隣接
 - ・外来部門は、ブロック受付
- (5) 医師・看護師宿舎の設計は次により行う。
 - ・収容戸数45戸

- ・ワンルーム方式を基本
 - ・各個室は、医師宿舎、看護師宿舎のいずれにも利用可能な構造
 - ・建物は病院本棟配置を踏まえ敷地内に配置
- (6) 院内保育所の設計は次により行う。
- ・医師、看護師等病院勤務者の乳幼児から就学前児の保育を対象
 - ・収容児数 20 人に対応
 - ・通常保育のほか、体調不良児も安心して任せられる施設
 - ・建物は病院本棟配置を踏まえ敷地内に配置
- (7) ドクターヘリ・ヘリポートの設計は次により行う。
- ・航空法に適合する進入及び着陸空域の設定
 - ・病院本棟（救命救急センター）との専用動線が確保できる敷地内に配置
 - ・可能な限り地域住民の住環境への影響の少ない敷地配置
 - ・フェンス、防護柵等による人員及び機体の安全の確保
- (8) 土地利用その他は次により設計を行う。
- ・造成にあたっては現状の敷地形状を有効に活用
 - ・上下水道、エネルギー等に関する既存インフラを活用
 - ・駐車場約 740 台分を確保
 - ・バス、タクシー等の公共交通機関の乗り入れに対応したロータリー、タクシープール等の整備

3 医療センターの設備整備

- (1) 病院本体の設備整備は次により設計を行う。
- ・諸室の機能、役割等に対応した空気清浄度の確保
 - ・確実なバックアップ方式によるエネルギー供給
 - ・快適な空気・温熱環境の安定的な供給
 - ・研修医及び看護学生等のための什器、情報端末等の整備
 - ・災害その他緊急時用の臨時ベッド運用に併せた医療ガス設備等の整備
 - ・災害に対応した水、燃料等のライフライン資源の備蓄及び非常時電源の確保
 - ・省エネルギーやライフサイクルコスト比較も踏まえた設備機器の選定
- (2) 主要な放射線関連医療機器等の整備計画を策定する。
- (3) 医師看護師宿舎の設備整備は次により設計を行う。
各個室は、医師宿舎、看護師宿舎の兼用性を備える設備
- (4) 院内保育所の施設整備は次により設計を行う。
通常保育のほか、体調不良児も安心して任せられる設備

4 医療センターの人材確保

- ・医師に関しては、千葉大学医学部・同附属病院と共同の臨床教育システム（千葉大学医学部附属病院九十九里地域臨床教育センター（仮称））を応用した医師派遣システム等を導入する。また、そのための千葉大学医学部・同附属病院との基本協定を本年度に締結する。
- ・看護師に関しては、本年度から人材確保のための専門体制を整え、将来に向けた

看護師の育成と安定的な確保を図るため平成 23 年度に向けて奨学金制度の導入を準備する。
・千葉大学、千葉県立保健医療大学、城西国際大学等の教育機関と連携し、看護師、薬剤師その他の人材の確保の基盤を整える準備をする。

5 医師会や地域の医療機関等との連携

・地域完結型の医療提供を行うため、行政機関と連携し、県及び郡医師会、近隣医療機関等と急性期医療や慢性期疾患に対する医療等の医療機能の役割分担を推進する取組みに着手する。

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

1 効率的で財政上も健全な運営方法の確立

・業務全体について統合的な IT システムを確立するため、本年度において IT 整備の基本となる計画を策定する。
・開院後の委託業務を円滑に進めるため、政令 8 業務を含む外部委託に関する基本方針を定める。

2 魅力ある人事・給与制度の確立

本年度に病院開設時まで必要となる給与制度、報酬制度、自己点検・自己評価を反映できる勤務評価制度、教育制度等の人事制度を確立するものとし、地方独立行政法人としての有利性を生かした仕組みづくりを進める。

3 会計制度の整備と運用

本年度に基本となる財務会計制度を整えるとともに、地方独立行政法人としての弾力性を生かし、年度間、科目間での柔軟な運用が可能な財務会計制度とする。

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置

1 健全な経営基盤の確立

(1) 権限と責任の所在を明確にした組織の確立

本年度に基本となる組織制度を整えるとともに、平成 25 年度までに病院開設後必要となる組織計画を策定する。

(2) 経営情報システムの構築

・業務全体について統合的な IT システムを確立するため、本年度において IT 整備計画を策定する。(再掲)

2 支出の適正化

(1) 建築関連

起債償還、メンテナンス等の将来的な経営負担と医療センターに必要な機能や効率性の確保についてバランスのとれた設計を行う。特に、公立病院改革ガイドラインに基づく整備費の抑制の方針を順守する設計とする。

(2) 人件費関連

医師、看護師等の給与等については、非公務員による運営であることを踏まえた給与制度の構築を図る。

(3) 経営シミュレーションの実施

医療制度、診療報酬制度の改定等にあわせ、必要に応じ将来的な財務内容の適正化及び健全化の見通しを立てるため、随時経営シミュレーションの見直しを行う。

第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置

1 実施スケジュールの確立

平成22年度の実施スケジュールは次のとおりとする。

項目	平成22年度
管理運営体制	人事組織制度、財務制度の確立
施設建築関係等	用地取得 実施設計
医師確保	臨床教育センターに関する基本合意 基本協定の締結
看護師等のコメディカルの確保	看護師募集の手法、スケジュール確立 薬剤師、臨床検査技師等の募集手法の検討

2 財政負担の原則

- 施設整備に関する計画（平成22年度）

施設及び設備の内容	予定額	財源
土地の取得、測量等 実施設計	総額1,021百万円	東金市及び九十九里町からの 出資金、負担金、貸付金

3 地域に対する広報等

- 東金市及び九十九里町と協議し、地域医療センターの整備状況等を定期的に応報する。
- 住民に開かれた医療センターとするため、情報提供と情報公開を推進する。

第5 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画

- 1 予算（平成22年度）
 - 2 収支計画（平成22年度）
 - 3 資金計画（平成22年度）
- 別表1のとおり

第6 短期借入金の限度額

- 1 限度額 500百万円
- 2 想定される短期借入金の発生理由
 - (1) 運営費負担金の受入れ遅延等による資金不足への対応
 - (2) その他、偶発的な資金不足への対応

第7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画
なし

第8 剰余金の使途

該当剰余金なし
(医業を開始していないことによる)

第9 料金に関する事項

該当料金なし
(医業を開始していないことによる)

第10 その他業務運営に関する重要事項（平成22年度）

- (1) 施設及び設備に関する計画
別表2のとおり
- (2) 積立金の処分に関する計画
なし

別表 1

1 予算（平成22年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
収入	
営業収益	81
医業収益	
運営費負担金収益	81
補助金等収益	
営業外収益	
運営費負担金収益	
雑益	
資本収入	
出資金収入	97
運営費負担金収入	
補助金収入	
長期借入金	934
その他の収入	
計	1,112
支出	
営業費用	81
医業費用	
一般管理費	81
給与費	61
経費	20
委託費	20
雑支出	
営業外費用	
支払利息	
資本支出	1,021
建設改良費	1,021
その他の支出	
計	1,102

（注1） 計数は端数をそれぞれ四捨五入している。

（注2） 期間中の給与改定及び物価変動は考慮していない。

【人件費の見積り】

総額61百万円を支出する。なお、当該金額は、法人の役職員に係る報酬、基本給諸手当、法定福利費に相当するものである。

別表 1

2 収支計画（平成22年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
収入の部	8 1
営業収益	8 1
医業収益	
運営費負担金収益	8 1
補助金等収益	
営業外収益	
運営費負担金収益	
雑益	
臨時利益	
支出の部	8 1
営業費用	8 1
医業費用	
一般管理費	8 1
給与費	6 1
経費	2 0
委託費	2 0
雑支出	
営業外費用	
支払利息	
臨時損失	
純利益	0

（注1） 計数は端数をそれぞれ四捨五入している。

（注2） 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。

別 表 1

3 資金計画（平成22年度）

（単位：百万円）

	金 額
資金収入	1, 1 1 2
業務活動による収入	8 1
運営費負担金による収入	8 1
補助金等収入	
その他業務活動による収入	
投資活動による収入	
運営費負担金による収入	
その他投資活動による収入	
財務活動による収入	1, 0 3 1
出資金による収入	9 7
長期借入による収入	9 3 4
補助金による収入	
資金支出	1, 1 0 2
業務活動による支出	8 1
給与費支出	6 1
経費支出	2 0
委託費支出	2 0
支払利息支出	
投資活動による支出	1, 0 2 1
有形固定資産（土地）取得による支出	9 4 4
有形固定資産（建設仮勘定）取得による支出	7 7
財務活動による支出	
長期借入金返済による支出	
次年度への繰越金	1 0

（注1） 計数は端数をそれぞれ四捨五入している。

（注2） 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。

別表 2

施設及び設備に関する計画(全体事業費)

(単位：百万円)

費用区分	金額	財源内訳			備考	
		一般財源	病院事業債	補助金		
土地購入費	934		934			
調査・測量費	10	10				
建築費	病院建築費	7,159		6,192	967	80 m ² /床、285 千円/m ²
	医師・看護師宿舍建築費	363		363		医師用 15 戸、看護師用 30 戸
	保育所建築費	64		64		20 人定員 木造平屋建
	エネルギー棟建築費	158		158		RC 造 平屋建
	防災備蓄倉庫建築費	22		22		S 造 平屋建
	外構工事費	250		250		舗装、植栽等
	工事雑費(別途工事等)	273	43	230		電話通信関係設備工事費、防犯システム、映像・音響システム等
	小計	8,288	43	7,278	967	
設計・監理費	349	77	272			
設備整備費	医療機器	2,000		1,800	200	
	備品類	210			210	
	小計	2,210		1,800	410	
その他	移転費	10	10			
	開院前人件費	712	712			
	開設準備費	80	80			IT 計画、運営マニュアル策定等
	諸税	149	149			不動産取得税・固定資産税・都市計画税
	支払利息	111	111			開院前起債償還(利息分)
	小計	1,063	1,063			
合計	12,854	1,193	10,284	1,377		

※ 標示単位未満の数値があるため合計は一致しない場合あり

別表 2

施設及び設備に関する計画(年度別計画)

(単位：百万円)

項目		金額	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度
土地購入費		934	934	-	-	-
調査・測量費		10	10	-	-	-
建築費	病院建築費	7,159	-	-	3,580	3,580
	医師・看護師宿舍建築費	363	-	-	-	363
	保育所建築費	64	-	-	-	64
	エネルギー棟建築費	158	-	-	-	158
	防災備蓄倉庫建築費	22	-	-	-	22
	外構工事費	250	-	-	-	250
	工事雑費(別途工事等)	273	-	-	-	273
小計		8,288	-	-	3,580	4,708
設計・監理費		349	77	140	66	66
設備整備費	医療機器※	2,000	-	-	-	2,000
	備品類	210	-	-	-	210
	小計	2,210	-	-	-	2,210
その他	移転費	10	-	-	-	10
	開設前人件費	712	61	141	176	334
	開設準備費	80	20	20	20	20
	諸税	149	-	20	7	122
	支払利息	111	-	17	19	76
小計		1,063	81	198	223	561
合計		12,854	1,102	338	3,869	7,546
財源内訳	補助金	1,377	-	-	484	894
	病院事業債	10,284	934	140	3,163	6,048
	一般財源	1,193	168	198	223	604
	合計	12,854	1,102	338	3,869	7,546